

NXPowerLite™ データ圧縮ソフトウェア エヌエックス・パワーライト

導入事例

つかえるITを、世界から。

株式会社エムアンドシーシステム 様



**「ファイルサーバーの運用コスト削減のためには、
「まず軽量化ツール、次に管理ツール導入」という順番をおすすめします」**

株式会社エムアンドシーシステム システム企画本部 システム企画部
部長 鈴木俊秀氏、課長 津田修治氏、リーダー 田口恭平氏



＜株式会社エムアンドシーシステムについて＞
丸井グループの情報システムサービス会社。
店舗・カード・Web の三位一体型のビジネスモデル確立に向けた最適なシステムの企画・開発など、丸井グループの多様な事業活動全体を支えている。
設立 1984 年、売上高 83 億 98 百万円(2012 年度)。



株式会社エムアンドシーシステム システム企画本部 システム企画部 部長の鈴木俊秀氏（写真右から2番目）、同課長の津田修治氏（写真右から3番目）、同部リーダーの田口恭平氏（写真中央）に、オーシャンブリッジのファイル軽量化ソリューション「NXPowerLite ファイルサーバーエディション」を導入された経緯や導入の効果等について伺いました。

左端：弊社取締役の菅沼、右端：弊社営業部の亀谷

それは順に紹介します。まず「ファイルサーバー管理システム」についてです。
これは不要ファイル候補をリストアップし、別サーバーへ移動したり、任意または自動で削除を実行したりするためのツールです。このツールの有効性を検証するために、いくつかの部署を対象に、既存のデータを下図のとおり3つのパターンに分類し、どの程度のサーバー容量削減が可能かを分析しました。

	不要データ (2年以上前)	作成日時 不明データ	重複データ
部署 A	4.1GB (13%)	16.4GB (47%)	3.6GB (11%)
部署 B	3.3GB (17%)	7.1GB (36%)	0.7GB (4%)
部署 C	7.3GB (17%)	19.8GB (48%)	5.0GB (12%)
部署 D	1.2GB (6%)	5.6GB (28%)	0.7GB (4%)

※カッコ内は使用容量に対する比率

使用頻度が低いデータや重複データの大部分を削除し、名前類似データについてもある程度継続的に削減を続けていけば、およそ 20% 程度のサーバー容量削減が可能であることがわかりました。

続いて「NXPowerLite」です。
オーシャンブリッジに相談したところ、NXPowerLite ファイルサーバーエディションの無料体験版を用意していただきました。無料体験版には「シミュレーション機能」がっており、軽量化を行った場合の削減容量をリスクゼロで知ることができたため、2部門でシミュレーションを行った結果、下図のような結果になりました。

ファイル名	元容量	軽量化後	削減率	元容量	軽量化後	削減率
Excel	41,429MB	26,729MB	35.6%	5,719MB	4,812MB	15.7%
Word	1,719MB	489MB	71.5%	2,219MB	1,019MB	54.5%
PowerPoint	11,329MB	4,699MB	58.2%	1,759MB	929MB	47.2%
Image	11,349MB	4,649MB	59.1%	2,429MB	1,229MB	49.4%
PDF	6,239MB	4,129MB	34.1%	1,239MB	839MB	31.5%
その他	34,329MB	24,329MB	29.1%	7,659MB	7,059MB	7.8%
計	104,329MB	74,329MB	30.1%	20,429MB	15,029MB	27.0%

※対象外：圧縮ファイル(.jpeg 以外の画像(.psd, .ai, eps)), PDF 等
※現在リリースされている NXPowerLite ファイルサーバーエディション最新版は、.PDF ファイルにも対応しています。

この両方のツールを導入することで、サーバー容量を 30 ~ 40% 程度 (1.5 ~ 2TB) 削減できる見込みが立ちました。ツールの導入費用と、現状のまま運用した場合の今後のサーバー増設費用を比較しても、前者のほうがコストを抑えられることがわかりました。

2012 年夏に 2 つのツールを導入することを決定。テスト稼働やデータ保存ルールの見直しを経て、2012 年 12 月から本格的な運用を開始しました。

ロコミで広まり、サーバーコストの削減に結実

— NXPowerLite の導入手順や運用方法について教えてください。

軽量化による画質劣化を気にする人もいるだろうと考え、本社各部門や営業店のスタッフ向けに、NXPowerLite の説明会を実施しました。メリットを知ってもらった上で、希望する部門から順次導入を進めていこうと考えたのです。

説明会では、軽量化のための手順は一切からないこと、ファイル名や保存場所なども変わらないこと、そして軽量化による画質劣化はほとんどなく、通常業務にはほとんど支障が無いことなどを説明しました。

また、軽量化前と軽量化後の画質を比べてもらうために、下のような比較写真を用意して大きなスクリーンに映しました。



反響はとても大きく、「なんだ、圧縮してもほとんど変わらないじゃないか」「確かに業務で使う分には問題なさそうだね」「うちの部署は割り当てられた容量がもう一杯だから、すぐに導入してほしい」といった声が相次ぎました。

一度いくつかの部門で導入されると、その効果がロコミで広がり、導入部門が増えていきました。

— 現時点での、NXPowerLite の導入効果はいかがでしょう。

現時点で、軽量化を実施した部門のデータをまとめたところ、下記のような結果になりました。

- グループ各社本社合計：ファイル軽量化によってサーバー容量を **21%** 削減
- 営業店合計：ファイル軽量化によってサーバー容量を **26%** 削減
- 最も効果の大きかった部門：ファイル軽量化によってサーバー容量を **40%** 削減

導入前のシミュレーションでの予測とほぼ同じ削減効果が得られました。画像ファイルの割合の多い営業店のほうが、削減効果が高くなるようです。導入部門は日々増えていますが、丸井グループ全体で見るとまだ未導入の部門もあります。引き続き普及活動を進めていくつもりです。

また、今年の 8 月頃にファイルサーバーのリプレースを予定しています。これまでのリプレースでは必ずサーバー容量を増やしていましたが、今回は現状とほぼ同量で問題ないと判断しました。2 つのツールの導入が、サーバーコストの削減に早速貢献してくれました。

「管理ツール」と「軽量化ツール」の優先順位

— M&C と同様に、ファイルサーバー効率化のためのツール導入を検討している企業にアドバイスはありますか。今回の取り組みを通じて得られた知見がございましたら、ぜひ教えてください。

各社ごとに状況が異なるため、参考になるかわかりませんが、実際に経験して感じたことは、やはり「使われていないファイルの削除」と「1 つ 1 つのファイルサイズの軽量化」は両方必要だということです。

ファイルサーバー管理ツールだけでは、1 つ 1 つのファイルサイズを大きくはできません。そもそも、必要以上に大きなファイルを軽量化せずのままにしておくは無駄なことです。

一方で、NXPowerLite のようなファイル軽量化ツールだけでは、今度は使われないファイルがずっと残ることになってしまいます。両方の要素を合わせて運用ルールを見直すことが、ファイルサーバーの運用効率化のためには重要だと考えます。

— もし、2 種類のツールを同時に導入することが難しい場合は、どのような手順で進めていけばいいでしょうか。

「ファイルサイズ軽量化」を優先させるのが良いと思います。

私たちは 2 つのツールを同時に導入しましたが、今思えば、NXPowerLite を先行させたほうが良かったかなとも考えています。理由は下記の通りです。

【理由 1：運用負荷がかからない】
ファイルサーバー管理ツールを導入しても、最終的に削除の承認をするのは現場の社員です。ですから、たとえば削除対象ファイルの選定基準や抽出タイミングに冗長性を持たせない、「このファイルは作成から 1 年経ちました。削除を承認しますか？」というアラートを現場社員が毎日浴び続けてしまいます。導入して終わりではなく、導入しながら運用の基準や手順を調整していくことが求められます。

一方 NXPowerLite は運用負荷がほとんどかかりません。特に現場社員は何もしなくていい。「うちの部署の最適化を実行してほしい」と申請するだけです。



* 導入はまず「軽量化ツール」次に「管理ツール」の順番がおすすめです。(田口氏)

実際に導入するまでは「画質が粗くなった。やっぱり戻して」といったクレームが発生したり、それに伴って運用方法の見直しを迫られたりといった事態になることができます。「本当に削除して大丈夫か？」などと悩む必要も無く、リスクの低い手段だと思います。

【理由 2：リスクが低い】
NXPowerLite によるファイル軽量化によって、ファイルも 1 つも削除することなく、ファイルも保存場所も変えることなく、サーバーの空き容量を増やすことができます。「本当に削除して大丈夫か？」などと悩む必要も無く、リスクの低い手段だと思います。

【理由 3：コストパフォーマンスが高い】
NXPowerLite の導入費用は、同時に入れた他社製ファイルサーバー管理ツールの約 4 分の 1 でした。ツールによるサーバー容量削減効果はどちらも同じ 20% 前後。ですから単純に、NXPowerLite のほうがコストパフォーマンスに優れています。もし予算が限られているのであれば NXPowerLite のような軽量化ツールを先に導入し、その効果を材料にして、次にファイルサーバー管理ツールの導入を進めることをおすすめします。

【理由 4：導入の手間が少なくて済む】
NXPowerLite は運用負荷がほとんどかかりません。特に現場社員は何もしなくていい。「うちの部署の最適化を実行してほしい」と申請するだけです。

【理由 5：導入のリスクが低い】
NXPowerLite は運用負荷がほとんどかかりません。特に現場社員は何もしなくていい。「うちの部署の最適化を実行してほしい」と申請するだけです。

— 最後に、オーシャンブリッジへメッセージをお願いします。

NXPowerLite のおかげで、無理なく共有ファイルサーバーの運用の効率化を実現することができました。更に使い込んでいくことで、効果を出し続けていきたいと思っています。また、導入前の体験版を使ったシミュレーションの時から継続して親身にサポートしていただき感謝しています。

今後ともよろしく願っています。

Microsoft Office ファイル・JPEG・PDF ファイルを最大 98% も軽量化！
NXPowerLite 体験版 無料ダウンロード <https://www.nxpowerlite.jp>



NXPowerLite国内総販売代理店
株式会社オーシャンブリッジ

〒107-0051 東京都港区元赤坂1-5-12 住友不動産元赤坂ビル7F
Web: <https://www.oceanbridge.jp/>
Email: sales@oceanbridge.jp
TEL: 03-6809-0967 (営業部)

© NXPowerLiteはNeuPower Solutions Ltd.の登録商標です。
© その他の社名または商品名等、各社の登録商標または商標です。

ご購入に関するお問い合わせは

この印刷物の内容は、2013年6月時点のものです。